

- 効率的かつ迅速な物流による経済活力の向上が望まれているなか、道路の老朽化対策は喫緊の課題であり、重量制限を超過する違反車両が国民の重要な財産である橋梁等の老朽化に与える影響が大きい。
- 大型車両の適正かつ安全な走行環境を実現するため、道路管理者、警察、関係する行政機関や企業・団体がパートナーとなって連携し、各機関・団体の知見、情報の共有や意見交換など、地域の実状にあった取組みを連携して展開していくことを目的に協議会を設立。

●大型車通行適正化に向けた中国地域連絡協議会概要

◆日時：平成27年10月5日（月）13:30～15:30

◆会場：広島合同庁舎 3号館1階 共用第15会議室

◆会議の内容：

○大型車通行適正化に向けた中国地域連絡協議会の設立

（商工会議所連合会、中国経済連合会、各県トラック協会、中国管区警察局・各県警本部、中国運輸局、各道路管理者）

○大型車通行適正化方針の共有

○大型車通行の課題に関する意見

- ・申請許可の迅速化・簡素化、道路情報便覧改善等による制度運用の改善
- ・知識・情報共有による連携
- ・荷主側への認知・理解向上と適切な発注の徹底に向けた啓発
- ・特車制度の認知度や理解が不十分であり単独組織の取組みに限界があり、協調した広報・啓発が必要
- ・違反常習者の取締り徹底と広報
- ・一方的や一過性な広報では効果が低く、対象者側の理解と協力及び効果検証が必要

○今後の取組方針

官民連携した広報・指導取締りを検討・実施

○スケジュール

- ①次回協議会をH28.1に予定（山陽・山陰側で開催）
- ②次年度以降も継続的に協議会と広報・取締りを連携して実施

●開催状況

